

えんだより



平成 29 年度 5 月号

あおぞら水元保育園

Tel:03-3600-7080



子どもの日の前後には、
子どもと親の成長を
振り返ってみましょう



毎日、仕事や家事に追われていると、子どもの成長に気付かないことがあります。時計の針が進むように、子どもも刻々と成長しています。

成長には身体の成長と心の成長があつて、体の成長は食べ物・遺伝他により目で確認できますが、心の成長はなかなか見えません。

出来るだけお子さんの欲求や、思っている内容を考えてみて、対応してあげましょう。

成長には良い成長と、悪い成長があります。

常に安心して、毎日楽しく育てている場合は周囲の忠告なども聞ける余裕のある子どもになりますが、不安や不満・恐怖な日々を送る場合には、自分を守るためや、それらを乗り越えるために耐性が作られて、「反発」「反抗」「暴力」「孤独」等の成長がみられます。

5月14日は母の日です。

今月は子育ての過去を振り返り、できなかったことを探すのではなく、出来ることや、子ども理解の深さを確認しましょう。子どもの成長を意識する時は親となった自分自身の成長を確認する良い機会です。

★クラス紹介（もり組）

「安心できる保育者との関係のもとで自分の想いを伝えることを大切に」

自我が芽生え始めると共に言葉の数も増え感情が豊かさを増します。大人との関係の中で喃語から一語文二語文と言葉の発達が始まる為、子ども達が言葉や動作で表現してくれたことに共感し、あいづちを打ったり、自分から表現しようとする気持ちを受け止めていきます。又、“自分で” やってみたいという気持ちが表れている際には、一つひとつの動作を見逃さないように温かく見守りながら状況に応じて援助をします。できることや失敗することもあります。少しでも出来たら一緒に喜び合い、自信に繋げるように、新たなチャレンジへの意欲向けています。

晴れた日には、戸外へ出て職員や他児と一緒に元気に走り回ったり、簡単な遊具にも挑戦し、体の発達に合わせた環境作りを心がけます。又、少しずつ幼児との交流も持ちながら、たくさんの経験を積んで元気に過ごしたいと思っています。保護者の方々との情報交換を大切に、お子さんが安心して過ごせる環境を目指しますので、1年間ご協力お願い致します。



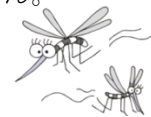
★保健室より

【紫外線対策について】

4月～5月は、紫外線が多い時期だといわれています。外での活動の際は、後ろに日除け付きカラー帽子（ふたば組は、個人の帽子）を着用しています。また、薄い長袖、長ズボンを着用するなどの衣類の調整による対応となりますので、ご用意をお願い致します。

日焼け止めクリームのお預かりは原則していません。

肌が弱く医師の指示書があるお子さんのみ、お預かりしますのでご了承下さい。



【虫よけスプレーについて】

園での虫除け対策として、アロマオイルを使った手作りの虫よけスプレーを使用します。5月中旬頃～11月頃まで使用予定です。

★虫刺され時の対応について

園医のご指導により冷やしたタオルなどで患部を冷やし、フルコートをつけて対応致します。フルコートは、炎症による腫れや赤みをおさえ、痒みを和らげます。炎症を抑えるステロイドの「フルオシロンアセトニド」と細菌を抑える抗生物質の「フラジオマイシン」が配合されています。また、虫刺されの腫れがひどいなど、掻き壊して浸出液がある時には受診をお願い致します。

5月26日（金）は、園医による内科健診があります。

詳細について別紙お知らせを配付いたしますのでご覧下さい。



★給食室より

5月5日は端午の節句です。

端午の節句《こどもの日》や初節句をお祝いする食べ物と意味をご紹介します。

【柏餅】柏の木は新芽が出る迄は、古い葉は落ちません。このことから家系が途絶えず、子孫繁栄といた願いを込めています。

【粽（ちまき）】中国には古くから、ちまきは邪鬼を祓うものとされ、災いを避けます。

【鯛】縁起物の定番で、めでたいといひます。

【筍】真っ直ぐ元気に育つようにという願ひがあります。

【かつお】かつおは「勝男」と読み「勝つ」にあやかつています。

【ぶり】成長するに従って名前が変わる出世魚で、子どもの出世を願ひます。

【ヨモギ】薬の成分により、子どもの健康を願ひます。

5月の郷土料理は、青森県の「せんべい汁」

たらの子とね・りんごのマドレーヌ」

世界のおやつは、韓国の「ホットク」

を予定しています。

